

## 第32回がん体験共有会開催のご案内

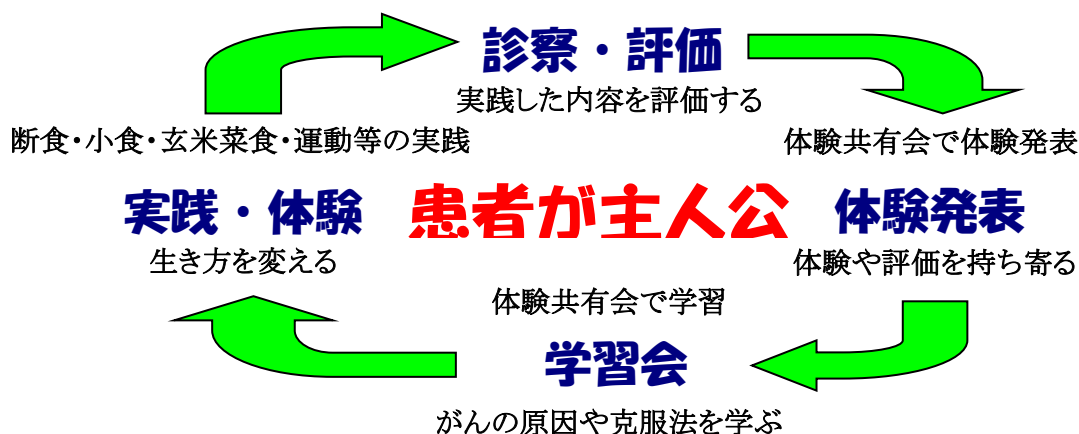
がんは生活習慣病。当会は自らの生活習慣・生き方を変えることによってがん克服を目指す人たちの学習会です。がん患者やその家族が毎月集まって下図のようにがんを克服した人の体験や、お互いの体験に学び合います。学んだことを実践体験し、その効果を医療機関で検査し、その結果を持ち寄って、会で発表・共有します。

その環を廻し続ける中で、自分に合ったがん克服法・生き方を見出そうという会が「がん体験共有会」です。がん患者やその家族であればどなたでも参加できます。

### 患者が主人公の医療の実現「がん体験共有会」

がんになっても安心して暮らせる社会を目指して

オーリングテストによる検査・サポート



- 開催日時 : 7月3日(木曜日)13:30~16:30  
内容 : 体験発表 2.0時間 質疑・自己紹介・60分  
開催場所 : 男女共同参画センター「アミカス」西鉄高宮駅構内  
参加料 : 1000円 ・ 定員 50名(要事前申込)  
申込み先 : 会の世話人代表 山口(090-8835-5736)  
参加資格 : がん患者又はその家族、世話役が認めたサポーター

### ※第32回例会のご案内

①日時:7月3日(木) 13:30~16:30、会場・参加料などは上記のとおりです

② 体験発表 13:30~15:30 発表者 がん体験共有会代表 山口勝己

テーマがんの呪縛を解く一身体と心のリセットでなぜがんを克服できるのかー

私は2009年10月初期胃がんを告知され、胃の2/3切除を勧められました。

10年前に実兄を大腸がん、8年前に義兄を食道がんで失った時の治療が頭から離れず、切除せずに検査だけを受けていますが、がんは大きくなり、転移もせずクラスVのがんの状態を維持しています。

現代医学はがんは細胞分裂して増殖し、周囲の組織を浸潤して転移し、治療せず放置して置けば全身に転移して患者を死に至らしめる。だから医者はずぐ切除を！抗がん剤を！放射線を！と勧めますが、本当にそうでしょうか？ この理屈では私の胃がんが5年弱も大きくなり理由を説明できません。

がんが発生し、増殖し、転移する原因は、がんそのものに原因があるのではなく、がんを取り巻く環境(場)に原因があるのではないかと。がんになった環境をそのまま放置すれば、がんは増殖し転移するけど、環境を正常化すればがんは大きくなりませんか？

この疑問を持って、自分の身体を実験台にして約5年間、どうすればがんになり、どうすればがん克服の道をたどれるのかを求め続けた、私自身の体験をお話いたします。

④自己紹介・質疑 15:30~16:30

がん体験共有会

世話人代表 山口勝己